

授業科目名		科目責任者	
臨床研究遠隔学習プログラム gMAP		桑原 篤憲	
開講年次	共通/専攻/選択	単位数	場所
1,2	必須選択	2	各自リモート参加 (教室利用の場合：要予約)
目的			
実践的な臨床研究の進め方を学修する。			
授業到達目標			
(1) 臨床の疑問を研究の疑問に構造化できる。 (2) 測定をデザインできる。 (3) 研究デザインの型について理解できる。 (4) 比較の質を落とす原因について理解できる。 (5) 生物統計について理解できる。 (6) データ収集の計画を立てることができる。 (7) 臨床研究の倫理について理解できる。			
授業計画			
回数	月日	区分	内容
※グループワークおよびライブディスカッションは、Module1～8 毎に指定の期間中各1回(約1時間)実施予定 各Moduleの日程は目安です。詳細は随時メールで連絡の予定			
オリエンテーション	4/15(月)～4/26(金) この期間中1回	講義	オリエンテーション 18:00-(予定)
Module1	5/7(火)～	e	e-learning あいまいな疑問を形にする ①研究デザイン7つのステップ ②疑問を構造化する ③疑問のモデル化
		演習	グループワーク 17時以降(予定/随時調整) 【担当教員：桑原・清水・久米・越智・依田】 課題提出のためのグループディスカッション(約1時間)
	5/27(月)～5/31(金)	講義	ライブディスカッション 18:00-(予定) 提出した課題について全参加者でディスカッションを行い、 臨床研究のプロフェッショナルが解説・指導する。
Module2	6/3(月)～	e	e-learning データの測り方 ①測定をデザインする ②存在・発生・効果の指標 ③研究デザインの型
		演習	グループワーク 17時以降(予定/随時調整) 【担当教員：桑原・清水・久米・越智・依田】 課題提出のためのグループディスカッション(約1時間)
	6/24(月)～6/28(金)	講義	ライブディスカッション 18:00-(予定) 提出した課題について全参加者でディスカッションを行い、 臨床研究のプロフェッショナルが解説・指導する。
Module3	7/1(月)～	e	e-learning 研究デザインの型を選ぶ ①介入研究 ②コホート研究・横断研究 ③ケースコントロール研究
		演習	グループワーク 17時以降(予定/随時調整) 【担当教員：桑原・清水・久米・越智・依田】 課題提出のためのグループディスカッション(約1時間)
	7/22(月)～7/26(金)	講義	ライブディスカッション 18:00-(予定) 提出した課題について全参加者でディスカッションを行い、 臨床研究のプロフェッショナルが解説・指導する。
Module4	7/29(月)～	e	e-learning 研究結果をゆがめる原因 ①比較の質を落とす原因(1) ②比較の質を落とす原因(2) ③比較の質を高める
		演習	グループワーク 17時以降(予定/随時調整) 【担当教員：桑原・清水・久米・越智・依田】 課題提出のためのグループディスカッション(約1時間)
	8/26(月)～8/30(金)	講義	ライブディスカッション 18:00-(予定) 提出した課題について全参加者でディスカッションを行い、 臨床研究のプロフェッショナルが解説・指導する。
中間テスト	9/2(月)～9/13(金)	試験	e-learning 中間テスト(前半)
Module5	9/24(火)～	e	e-learning 統計手法1～記述・単変量解析編 ①記述統計 ②連続変数の比較 ③カテゴリー変数の比較
		演習	グループワーク 17時以降(予定/随時調整) 【担当教員：桑原・清水・久米・越智・依田】 課題提出のためのグループディスカッション(約1時間)
	10/15(火)～ 10/18(金)	講義	ライブディスカッション 18:00-(予定) 提出した課題について全参加者でディスカッションを行い、 臨床研究のプロフェッショナルが解説・指導する。

授業計画				
回数	月日	区分	内容	
Module6	10/21(月)~	e	e-learning	統計手法2～多変量解析編 ①相関と回帰・線形回帰分析 ②ロジスティック回帰分析 ③生存時間解析
		演習	グループワーク 17時以降(予定/随時調整)	【担当教員：桑原・清水・久米・越智・依田】 課題提出のためのグループディスカッション (約1時間)
	11/11(月)~ 11/15(金)	講義	ライブディスカッション 18:00-(予定)	提出した課題について全参加者でディスカッションを行い、臨床研究のプロフェッショナルが解説・指導する。
Module7	11/18(月)~	e	e-learning	データ収集の計画・実践 ①調査研究法Ⅰ 理論編 ②調査研究法Ⅱ 実践編 ③サンプルサイズ設計
		演習	グループワーク 17時以降(予定/随時調整)	【担当教員：桑原・清水・久米・越智・依田】 課題提出のためのグループディスカッション (約1時間)
	12/9(月)~ 12/13(金)	講義	ライブディスカッション 18:00-(予定)	提出した課題について全参加者でディスカッションを行い、臨床研究のプロフェッショナルが解説・指導する。
Module8	1/14(火)~	e	e-learning	その他のトピック ①心理尺度の使い方 ②臨床研究のエシックスとインテグリティ ③QOL/PRO 測定の意義と課題
		演習	グループワーク 17時以降(予定/随時調整)	【担当教員：桑原・清水・久米・越智・依田】 課題提出のためのグループディスカッション (約1時間)
	2/3(月)~2/7(金)	講義	ライブディスカッション 18:00-(予定)	提出した課題について全参加者でディスカッションを行い、臨床研究のプロフェッショナルが解説・指導する。
最終テスト	2/10(月)~2/21(金)	試験	e-learning	最終テスト (後半)
評価方法				
<p>(1) 個別学習：全24回分のe-learningを全て視聴，課題1（WEB掲示板投稿），中間テスト（前半）最終テスト（後半）</p> <p>(2) グループ学習：課題2（研究計画作成模擬演習），ライブディスカッション出席（6回以上）※補講は対象外 →（1）（2）を全て満たした場合に修了証が発行される。※科目責任者が総合的に判定して、最終評価とする。</p>				
課題（レポート等）に対するフィードバック				
提出課題は、Module終了後に添削し、返却する。グループワーク・ライブディスカッション後のフォローアップを行う。				
教科書				
ISBN-9784903803265, 臨床研究の道標 第2版<上巻>, 福原俊一, 認定NPO法人健康医療評価研究機構, 2017 ISBN-9784903803272, 臨床研究の道標 第2版<下巻>, 福原俊一, 認定NPO法人健康医療評価研究機構, 2017 【Module1~4・8対応】				
参考書				
ISBN-9784903803043, 概念モデルをつくる, 松村真司, 認定NPO法人健康医療評価研究機構, 2008【Module1対応】 ISBN-9784903803241, リサーチ・クエスチョンの作り方(第3版), 福原俊一, 認定NPO法人健康医療評価研究機構, 2019 【Module1対応】 ISBN-9784903803203, 誰も教えてくれなかったQOL活用法(第2版), 竹上未紗, 福原俊一, 認定NPO法人健康医療評価研究機構, 2012【Module8対応】 ISBN-9784903803159, サンプルサイズ的设计, 山口拓洋, 大西良浩(制作協力), 認定NPO法人健康医療評価研究機構, 2014【Module7対応】 ISBN-9784061563216, みんなの医療統計：12日間で基礎理論とEZRを完全マスター!, 新谷歩著, 講談社, 2016 ISBN-9784489020797, 「医療統計」わかりません!!, 五十嵐中, 佐條麻里著, 東京図書, 2010				
準備学習（予習・復習等）				
講義開始前に「臨床研究の道標」の該当部分を通読すると、講義が理解しやすい。グループワーク開始前に各自回答を準備。				
修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連				
本授業科目では、臨床研究のリテラシーを学ぶことができる。 これにより、日常診療で生じた疑問（クリニカルクエスチョン）を研究可能な疑問（リサーチクエスチョン）に変換し、臨床研究の計画立案及び実行する力を身につけることができる。				
注意事項・メッセージ				
(1) 臨床研究による学位取得予定者は、必須履修とする。 (2) 受講にはパソコンとインターネット環境が必要。				